

Customs and Trade News

米国関税アップデート:カナダへの50%追加関税発動

August 2026

In brief

米国大統領は2026年7月20日、1930年関税法第338条(以下、338条)に基づき、カナダ産品に対して50%の追加関税を課す大統領布告に署名しました¹。本措置は、カナダが米国産の自動車、酒類および乳製品に対して差別的な待遇を行っていることを理由とするものです。対象品目は上記3分野にとどまらず、ワイン、セメント、機械、電気機器等、広範な品目に及びます。

本関税は当初8月19日に発動予定でしたが、3日間の一時停止を経て2026年8月22日に発動されました²。338条に基づく関税発動は同条の制定以来初めてです。また、米国・メキシコ・カナダ協定(United States-Mexico-Canada Agreement: 以下、USMCA)の適格品であっても追加関税の対象(免除なし)である点が、2026年7月24日発表の通商法第301条に基づく関税³との重要な相違点です。

In Detail

【338条に基づく関税措置の概要】

- 対象国:カナダ
- 追加税率:50%
- 発動時期:2026年8月22日午前0時1分(米国東部時間)
- 対象品目:乳製品、酒類、自動車関連を含む広範な品目(USMCA適格品を含む)

¹ <https://www.whitehouse.gov/fact-sheets/2026/07/fact-sheet-president-donald-j-trump-imposes-additional-tariffs-on-canada/>

² <https://www.whitehouse.gov/presidential-actions/2026/08/temporary-suspension-of-additional-duties-to-offset-canadian-discrimination-against-the-commerce-of-the-united-states-with-respect-to-alcoholic-beverages-dairy-and-motor-vehicles/>

³ 当法人 関税貿易ニュース「米国相互関税アップデート:新たな国別関税の発動」
<https://www.pwc.com/jp/ja/knowledge/news/tax-customs/cta-20260727.html>

【対象外品目】

以下の品目は本措置の対象外です。⁴

- エネルギー製品、ポタッシュ
- 通商拡大法第 232 条対象品
(鉄鋼、アルミニウム、銅、自動車・同部品、木材製品、半導体、特許医薬品等)
- 魚製品、重要鉱物
- 民間航空機および部品

【通商法第 301 条に基づく関税との主な相違点】

項目	301 条関税(7 月 24 日発動)	338 条関税(8 月 22 日発動)
対象国	日本を含む 60 カ国・地域	カナダのみ
追加税率	10～12.5%	50%
USMCA 適格品	対象外	対象(免除なし)
法的根拠	1974 年通商法第 301 条	1930 年関税法第 338 条
発動理由	強制労働品の輸入禁止措置の不備	カナダによる米国通商への差別的待遇

【発動の経緯と現状】

発動直前の 8 月 18 日に米国大統領は 3 日間の一時停止を発表し、発動日を 8 月 22 日に延期しましたが、米国・カナダ間の交渉は 8 月 21 日に決裂し⁵、338 条に基づく関税は 8 月 22 日に予定どおり発動されました。

一方で、カナダ首相は 8 月 22 日、米国の追加関税措置に対し報復関税を課すと発表しました⁶。

- 発動時期: 2026 年 9 月 8 日
- 対象: 米国産の鉄鋼、乳製品、家電製品、農業機械、パルプ・紙製品、電子機器等
- 方針: 米国の通商拡大法 232 条および 338 条に基づく関税の対象となっているカナダ産品への報復を含みます
- 規模: 米国の新関税と同額(約 200 億ドル相当)

【日本企業への実務上の留意点】

- カナダ産品を米国に輸出する場合、USMCA 適格品であっても 50%の追加関税が課されます
- 追加関税は既存の関税に上乗せされるため、関税負担が大幅に増加する可能性があります
- カナダ産部品調達ルートについて、関税コストの再計算と代替調達先の検討が必要です

今後、合意により関税が撤回・修正される可能性もあるため、引き続き最新情報の確認が重要です。

⁴ <https://www.whitehouse.gov/fact-sheets/2026/07/fact-sheet-president-donald-j-trump-imposes-additional-tariffs-on-canada/>

⁵ <https://www.pm.gc.ca/en/news/statements/2026/08/21/statement-prime-minister-carney-canada-us-trade-negotiations>

⁶ <https://www.pm.gc.ca/en/news/speeches/2026/08/22/prime-minister-carney-delivers-remarks-canada-us-trade-negotiations>

Let's talk

PwC 関税貿易アドバイザー合同会社は、関税コストシミュレーションのほか関税最適化に向けた支援を行っています。関税法第 338 条に基づく関税措置による関税コストの試算やサプライチェーンへの影響分析も可能です。より詳しい情報、または個別案件への取り組みにつきましては、当法人の貴社担当者もしくは下記までお問い合わせください。

PwC 関税貿易アドバイザー合同会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1 丁目 2 番 1 号 Otemachi One タワー

Email: jp_tax_pr-mbx@pwc.com

米国関税に関するアドバイザーサービス

<https://www.pwc.com/jp/ja/services/tax/customs/us-tariffs.html>

パートナー
オルソン ロバート

パートナー
芦野 大

ディレクター
濱田 未央

マネージャー
清水 洋志

過去のニュースレターのご案内

[過去のニュースレターを読む](#)

ニュースレター配信のご案内

PwC Japan グループでは、会計基準や税制、法令等に関するニュースレターを発行しております。

[配信を登録する](#)

e-learning のご案内

PwC 税理士法人は「Tax Academy」を開設し、国際税務領域の人材育成支援を目的とした e-learning コンテンツを 2022 年 10 月より配信しています。

「Tax Academy」のシリーズ講座は、日本企業が海外に事業展開する際に事前に検討すべき論点を網羅しているほか、当法人の国際税務領域における豊富な実務経験や、PwC グローバルネットワークを通じて得た知見を生かすことで広範囲な専門分野をカバーしています。各コースを通じて、国際税務を基礎から体系的に学びたい方や、企業の税務部門担当として国際税務の知識を身に付けてスキルアップしたい方をサポートします。詳細は以下をご参照ください。

[お申し込み・詳細](#)

PwC 税理士法人は、企業税務、国際税務、M&A 税務、税務業務における生成 AI などの最新テクノロジーの活用を含め、幅広い税務コンサルティングを PwC グローバルネットワークと連携しながら提供しています。税務の専門性とテクノロジーを融合させ、経営課題の解決に資するビジネスパートナーとして、企業を包括的に支援することを目指します。

PwC は、クライアントが複雑性を競争優位性へと転換できるよう、信頼の構築と変革を支援します。私たちは、テクノロジーを駆使し、人材を重視したネットワークとして、世界 137 の国と地域に 364,000 人以上のスタッフを擁しています。監査・保証、税務・法務、アドバイザーサービスなど、多岐にわたる分野で、クライアントが変革の推進力を生み出し、加速し、維持できるよう支援します。詳細は www.pwc.com をご覧ください。

本書は概略的な内容を紹介する目的のみで作成していますので、プロフェッショナルによるコンサルティングの代替となるものではありません。

© 2026 PwC Customs and Trade Advisory LLC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.

This content is for general information purposes only, and should not be used as a substitute for consultation with professional advisors.